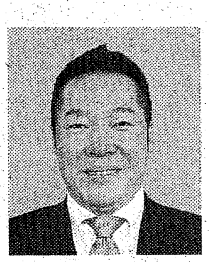
保険の対面販売を強化

セントラルパートナーズ

専門スタッフ5倍増へ

電話応対と両輪で競争力アップ

サカイホールディングス（旧エスケーアイ）子会社で保険代理店のセントラルパートナーズ（本社大垣市神田町、長澤篤治社長）は、保険の対面販売を強化する。コールセンター業務を軸に事業を展開してきたが、顧客からの直接対応を求める要望に応える。今年2月に対面スタッフを4人選抜し、専門部隊を立ち上げた。保険商品の紹介やアフターフォローなど、よりきめ細かな顧客対応を進める。3年後をめどに対面スタッフを現行比5倍増の20人以上に増やす方針。（大垣・菊地治滋）



長澤篤治社長

電話応対を中心に業容拡大してきた（国内コールセンターの様子）

同社は、生命保険や損害保険の代理店業務を展開している。取扱保険会社は5社。大垣市、東北支社（青森市）、新潟支店（新潟市）の3拠点で各種保険のコールセンター業務を行っている。

これまでは顧客と非対面方式で効率化を追求してきた。ただ顧客満足度向上のためには、きめ細かな対応策が必要と判断。このほど対面専用の少数精鋭の特命部隊を発足させた。当面は岐阜県内の顧客を対象に、保険販売とアフターフォローで実績を積み上げる。コールセンターと連携して、顧客の要望や困りごとに対応する。将来は3拠点にそれぞれ5～6人の対面スタッフを配置する考え。長澤社長は「電話と直接対面の融合で、お客さまに付加価値の高い提案ができれば。お客さまに選ばれる会社を目指す」と話している。

同社は2006年設立。従業員数は約230人。17年9月期の売上高は約13億円。来春の採用計画は30人。

顧客満足度の高さに加え、働きやすい環境で高い評価を受けている。岐阜労働局からこのほど「新はつらつ職場づくり宣言」に関わる登録証が交付された。東北や新潟支店も働きやすさに関する企業認定を受けている。顧客と直接対面する専門部隊の新設で、さらに生き生きとした職場づくりを進める。

平成30年3月22日（木）
中部経済新聞に掲載

尾張・知多・岐阜

●尾張支社
一宮市栄2―14―29
アスティー一宮
北館102号
電話0586（72）5003
FAX
0586（72）6823
●尾東支局
春日井市上条町
1―215原ビル4階
電話0568（41）9950
FAX
0568（41）9951
●半田支局
半田市泉町1―4
新美ビル4階
電話0569（24）6320
FAX
0569（24）6367
●岐阜支社
岐阜市柳ヶ瀬通
1―12
岐阜中日ビル8階
電話058（266）7576
FAX
058（262）6571
●東濃支局
多治見市上野町
1―75
日映マンション